



DAMANHUR **ぽぽろ**
 ダマヌール日本ニュースレター



POPOLO

《第55 夏号》
 発行 ダマヌール日本
 発行日 2023年8月

ダマヌール連合体の正式なコミュニティーが日本に誕生！



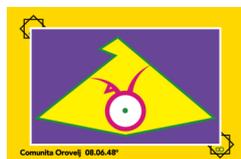
2023年6月8日はコミュニティー誕生記念日

20数年にわたりダマヌール日本として活動を続けながら、私たちはダマヌールのコミュニティーを日本で実現するための土地を探してきました。2022年1月、三重県菟野町に土地建物を取得、その後、一年半かけてコミュニティーとなるべく準備を継続してきました。そして2023年6月8日、ダマヌールの在住市民であり、ダマヌール日本のインストラクターのジュゴン・クスノキがイタリアのダマヌールに戻り、直接活動報告をした後に、ついに私たちのグループ「オロヴェリィ」がダマヌール連合体の5番目のコミュニティーとして承認され、調印式

となりました。そこには日本から2人のオロヴェリィの仲間も参加していました。

承認までの準備期間中には土地の整備、木やお花の植栽、農作物の栽培、古い建物内の壁の漆喰塗り、ふすまのリフォーム、竹垣作り、ピザ窯製作、数々のお祭りなど、週末を中心に各地から集まった仲間による活動が続けられました。エネルギーという造語を合言葉に喜びのエネルギーを生み出して、自分たちの考えに密度をつけて実現するために、手を使って生み出した創造物や芸術作品の制作を通して友情を育んだ活動を行ってきました。

一年半前にダマヌールの拠点が菟野にできたことにより、これまでイタリアのダマヌールに行って参加してきた5大儀式(春分、夏至、秋分、故人追悼の儀式、冬至)が日本で行われるようになりました。そして、ダマヌールの創立メンバーの1人で長年日本担当のインストラクターであるフェニーチェ・フェルチェが、オロヴェリィの土地建物を浄化し、イタリアのダマヌールの承認を受けて、オロヴェリィのコミュ



ニティーは、ダマヌールと同じエネルギーになりました。これはダマヌールのマジックなテクノロジーによるものです。このエネルギーを守るためには自然と

の調和が大切であり、コミュニティ内で怒りを爆発させたり、喫煙することは固く禁じられています。

ホルジアデに参加

ダマヌールで1978年より毎年8月に開催されている恒例の競技会であるホルジアデに、ダマヌール日本も参加しています。ホルジアデとはダマヌール全体が参加する競技会であり、想像力、創造性、文化を直接的に表現することができるダマヌールのオリンピックです。

この競技会は、ダマヌールの民族にとって大変重要なもので、さまざまな競技を通じてお互いをより知ることができます。お互いに向き合い、表面的にしか知らない性格を別の角度から深めることができます。私たちの創造性から生まれる個々の違いを認識し、表現できる重要なものなのです。ダマヌールでは、これまでもバレーボールチームやサッカーチームが設立され、近隣諸国とも交流、選手権にも参加したこともあります。ホルジアデは陸上競技会、卓球競技会、技能競技会などの伝統的な分野に限らず、競技内容は典型的なダマヌールのと言える分野にまで及んでいます。

例えば、昨年は神様に扮装する競技が行われました。私たちは3つのグループに分かれ日本のアマテラス、ヒン



ホルスチーム
HORUS



バステットチーム
BASTET



ドゥ教のガネーシャ、エジプトのトト神の衣装を制作し、オンラインで競技に参加しました。今年は3つのグループに分かれてホルス、パン、バステットの彫像を日本のコミュニティの敷地で制作、8月19日の完成、披露に向けて団結して取り組みました。

生前のファルコの言葉です。

「私は遊びを創造の行為であると同時に教育的な行為と考えています。神さえも演じます。楽しいものであれば、『みんなの個性に合わせて』皆が参加することにより、喜びに満ちた人生を送るためのより楽しい思考の世界を体験することができます。この遊びは様々な場面で人々の新たな異なった側面を引き出してくれます。思考は遊ぶことによって、私たちのより適切な現実を作り出します。さあ、どうか恥ずかしがらないで参加してください。」

「遊ぶことは不可欠です。」

1979年12月ホルスニュースレターより



ダマヌールの基準による審査にドキドキ！

トリダクナが来日、パーソナリティのセミナー開催



今年7月にはイタリアのダマヌールよりトリダクナ・ベラドンナが日本のダマヌールのコミュニティを訪問、長年にわたる専門分野であるパーソナリティのセミナーが開催されました。トリダクナは1989年よりイタリアのダマヌールの在住市民です。大学では神経科学を専攻し、最終の大学院卒業時には各国で研究できる奨学金制度を利用しての来日計画もありましたが、同時にスピリチュアルリーダー・ファルコと出会ったばかりの時期でもありました。結果的には生涯継続するダマヌールの秘教的な教えを学ぶメディテーションスクール、ダマヌール在住市民、そしてダマヌールでの専門分野の研究の道を選択をしました。今回の来日では、パーソナリティのセミナー開催と併せて、35年間の夢であった富士山登頂まで果たしました。

以前より日本の古神道には大変興味を持っていたようです。日本の古神道には岩には神が宿るといった考え方があることから、富士山登頂は祈りが目的であったとのこと。様々な困難がありながらも、ダマヌールがモットーとするグループの結束のお陰で富士山登頂を達成することができた、と述べていました。4人の日本人のオロヴェリイの

仲間とイタリアのダマヌールで生まれ育った生粋のコミュニティ育ちの若者でオロヴェリイに滞在中のイシデの6人のグループでした。

今回日本ではダマヌールの重要な研究分野のひとつであるパーソナリティの第1レベルと第2レベルのセミナーが開催されました。「魂を構成しているパーソナリティ達の調和的な関係を築くことで、幸せな人生を生きられる」という考えに基づいています。

実は、私たち人間は、元々誰もが多重人格者なのです。そして毎日24時間の生活の中で、それぞれの人格、パーソナリティたちが交代で、特定の時間を受け持ち、その時間に顕在意識に現れて指揮を執るのです。ですから、どのパーソナリティが、その時の顕在意識として意志決定するかによって、好みや対処行動が変わってくるのです。パーソナリティたちの関係が良好な場合にはポジティブな結果を生み出します。ところが、パーソナリティたちの関係がバランスを欠いていれば、病的な現象を引き起こすこともあります。



富士山山頂にて感無量のひととき

ダマヌールの研究による検証では、現世の「私」という存在は、人生を生きながら形成されていく初めてのパーソナリティなのです。「私」という形成中のパーソナリティが、死を迎える瞬間まで、この人生でどのような結果を生み出せるかは、魂を構成しているパーソナリティたちの調和的な関係と円滑な共同作業にかかっています。



私たちの人生の目的のひとつは、現世で一緒になった、これらのユニークなパーソナリティたちを統合し、新たな体験を付加して、形成中の「私」というパーソナリティを100%実現することです。すべてのパーソナリティたちを調和的に統合するためには、まずそれぞれのパーソナリティの性格や特性を知る必要があります。自分の魂を構成するパーソナリティは、完璧な必然性によって選ばれています。私たちが精神的に進化するためには、自分の魂に内在するパーソナリティたちの間で引き起こされる葛藤や不調和に気づき、関係を改善し、調和的に統合していくことが不可欠と言えます。

もし魂が病気を抱えていたら、一体どうしたら良いのでしょうか。例えばあるパーソナリティが大きなトラウマを抱えていて、現世の自分にもその影響がでているなら、そのパーソナリティが顕在意識に現れる時間帯に治療を行えば、根本的な治療結果が生まれます。私たちの中には多種多様な存在が同居していますが、私たち自身もまだ気づいていないのです。

想像してみてください。身体は一つの集合住宅です。家の中には沢山の部屋があるように臓器が存在します。魂を構成する複数のパーソナリティたちはこの家の中で生活をしている家族でありグループなのです。でもみな異なった部屋に住んでいます。そして皆、動いています。1つのバスに乗っていると考えると、皆で話し合ってどこを目的に走るか、何回止まるのか、そこで何をかうかなどの合意が必要なのです。

個人の人間の魂はグループを形成してゲームをしています。

病気というのは魂の中での調和的な話し合いができずに理解しあえない状態です。家族、学校、職場でも仕組みは同じです。パーソナリティたちは魂の構造を理解した上で、パーソナリティたち同士でグループの中で耳を傾けることが必要です。例えば20人の内19人が間違っていると言った場合にはそれは変えた方がよいのです。グループなら異なった物差しをもってしているので各々観察し合い、方向性を見極めるには大切な参考意見としてのアドバイスとなります。

また、もし自分の魂を構成するパーソナリティたちが、調和的な関係を築いていくことができれば、適材適所のパーソナリティを呼び出して、対応してもらうことも可能です。例えば話し合いの時には穏やかで知的な柔軟性を持ったパーソナリティを顕在意識に呼び出し、指揮を執ってもらうこともできます。

パーソナリティとコンタクトすることで、私たちの内面的な真実探求の旅が進行します。その結果、「やれないことは何もない、何でもできる！」と人生にチャレンジし、その先には想像もできない広がりのある自分がいるのです。自分の未知なる可能性を発見し実現していくことは、幸せに生きるための鍵なのです。

ファルコ曰く、

「ユーモアのセンスを持って笑いましょう。私たちの魂の中に神様が存在しているのです。

私たちが笑う時、これは神様の笑い。その時は鏡を見て自分の顔を見て笑いかけましょう。人生のゲームを積極的にやろうと向きあって頑張りましょう。」



トリダクナ・ベラドンナ
(Tridacna Belladonna)

心理学者、心理療法士。スピリチュアルヒーラー。30年以上にわたり幅広いヒーリングメソッドを実践。精神医学分野での経験も豊富で、ユング心理学の心理ドラマ、非言語コミュニケーション、音楽劇、音楽・芸術療法、ペットセラピー等、内面成長の教師としてイタリアのみならず、ドイツ、ノルウェーなど、世界中で教鞭をとっている。1989年よりダマヌールに住み、ダマヌールの考え方に基づくヒーリング治療の専門家として、セルフを使用した痛みの治療と身体不調緩和の個人セッションも行う。ダマヌールのスピリチュアルヒーラーの学校の主要講師。

4つの錬金術的要素に捧げられた祭壇～水の祭壇～



コミュニティーの中には、火、水、土、空気の4つの錬金術的な要素に捧げられた祭壇があります。どのダムヌールのコミュニティーにもこの4つの要素に捧げられた祭壇があり、ダムヌールでは、日々祭壇の前で自然の要素とのコンタクトを試み、思いを送っています。錬金術なオペレーションに欠かせない自然の要素の中で、今回は水の祭壇について紹介します。

水の祭壇は、敷地の北側建物裏、螺旋の近くにあります。小さな東屋のような屋根の下に、モザイクタイルによって装飾を施されたテーブルが設置されており、すぐ横には、水が自動的に出てくる小さな装置があります。そして周りには白い石や、水の要素に関連した貝殻などが敷き詰められています。

宇宙から見た地球は青く輝いており、地球の表面の10分の7が水で覆われています。地球が他の惑星と異なるのは海があることです。こんなに豊かな水があるのは、太陽系の8惑星の中で地球だけなのです。それゆえ、地球は水の惑星と呼ばれています。しかし、この水が宇宙のどこからやってきたのかはまだよくわかりません。地球上の水は、小惑星の衝突によってもたらされた物質に由来するものという説や、氷の塊である彗星が地球にぶつかってもたらされたなど様々な説があります。

46億年前の生まれたばかりの地球は地表が熱いマグマで覆われており、生命は誕生していませんでした。その後、地表のマグマが冷え始めた頃、空の水蒸気が雨となって激しく降り始めました。雨は豪雨となり、地表を冷やしていきました。雨水はやがて激流となって、地表を覆い始めました。今からおよそ38億年前には、地球に海が誕生していたといわれています。地球最初の生命はこの海で産まれた単細胞生物であると考えられ

ています。そしておよそ5億年前の海で、現在の生物に繋がる多様な種が出現しました。およそ4億年前、オゾン層が出来て、生物に有害な紫外線が地表に届きにくくなると、生物が陸上でも生活できるようになりました。そこから気の遠くなるような長い年月と様々な進化を経て人間が誕生したのです。

地球に命の形が誕生したのは、水がもたらされた時点から始まります。地球は多種多様な命の形が共存する豊かな星です。しかし、この多種多様な種が育まれるためには水は不可欠な要素なのです。

人間の身体も年齢や体重で差はありますが約50～70パーセントが水でできています。新生児であれば80%が体液と呼ばれる水分でできているのです。それゆえ、私たちが生きて存在していくことは、地球の水という要素とより良い共存が必要なのです。

7月21日は、ダムヌールにおける水の要素に捧げられた1日でした。私たちの日本のオロヴェリイのコミュニティーでも、この日は水の要素のための儀式的なお祝いを行いました。

日本では「湯水のごとく」という言葉があるように水はととも身近で手に入りやすいものというイメージがありますが、私達は改めて水の有り難さに目を向け、自分たちが水を無駄遣いしていないか、自分達の外側の環境の水を汚すような生活をしていないか、常に意識する必要があるでしょう。そして、水は記憶し、浄化する生きた存在であり、私たちとコンタクトできる存在です。時には、水に思いを寄せ、感謝の気持ちを送ったり、対話したりしませんか？



モザイクタイルでデザインされたテーブル



竹垣の設置 菰野町杉谷は、実は大変風が強いところなのです。4月のある日、強い風が吹き、コミュニティを囲んでいる外柵が壊れてしまいました。風にも負けぬコミュニティをこれからは作っていかねばなりません。

そこでオロヴェリィの皆が力を合わせて壊れた柵に竹垣を作ることになりました。竹を切り出し、洗った後に油抜きを行い、立て掛けた竹を1本1本手作業で結びながら竹垣を設置しました。



コミュニティの作物



土壌改良計画は今も進行中です。いつか、ここで作物を作ること为目标に日々頑張っています。ここでは点穴を作る作業や段々畑をつくる作業をしています。



↑点穴づくり



↓自然素材の段々畑



コミュニティでとれる作物は、今はプランターや植木鉢などで育てたものが主流になっています。それでも今年もたくさんの作物を収穫しました。

ダマヌールのクラシックセルフ



セルフとは・・・
詳しくはこちら



「パーソナリティのセルフ」

パーソナリティ統合のブレスレットです。このブレスレットは、身に付ける人のさまざまなパーソナリティが調和的に現れるようにサポートし、あらゆる心理面をバランスの取れた理想的な状態にします。深い内的対話ができるようにし、自分自身を表現するための理想的な条件を、完璧な調和的な方法でもたらしめます。昼夜を問わず常に身に付けることができます。(入浴時には外してください)。ガラス球は銅のらせん部に接触させます。

セルフィックペインティングを観る会

「セルフィックペインティングを観る会&プラノセラピー体験会」

10/22(日) 14:00-17:00 参加費 ¥3,000 会場 西宮市 神戸センター

ダマヌールの神殿と繋がる特別なマジックサークルの中で行う特別な体験会です。ダマヌールについてご紹介とセルフィックペインティングとのコンタクトを行います。

ファルコ・タラッサコが描いたセルフィックペインティングは1枚の絵でありながら多次元をも描き、自然光や紫外線で観ると、全く異なる様相と異なった意味を現します。観る人の中に直接入り込み、メッセージを送ったり、夢の感覚を刺激したり、新しい理解に至らせたり、私たちの中で眠っている潜在力を覚醒することにつながります。



★プラノセラピー体験(要予約)

プラノセラピー: ¥4,500
ビューティのプラノセラピー: ¥6,000
プラノセラピー+ビューティのセット:
¥10,000

会場:ダマヌール日本神戸センター

(西宮市西宮浜4丁目) ※阪神西宮駅よりバスで15分
お問い合わせ・お申込先:ダマヌール日本神戸センター
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

「ダマヌール日本」の情報発信

ご登録お待ちしております！



ホームページ



インスタグラム



メールマガジン



公式ライン



フェイスブック



ニュースレターぼぼろ





「アトランティス、古代エジプト、現代のダマヌール！」

10/7(土) 8(日) 1日目 11:00-18:30 2日目 10:00-18:00 参加費 ¥40,000

アトランティスは、伝説か？または実在したのか？
ダマヌールでは、アトランティスは実際に存在したことをタイムトラベルで確認しました。そして、アトランティスから持ち帰った知識によって、現代のダマヌールでのセルフ学やマジックなテクノロジーは、躍進的な発展を遂げました。それどころか、かつてのアトランティスの知識やテクノロジーを超えることができた分野もあると言えます。では、アトランティスと古代エジプトとの関係はあるのでしょうか？実は、アトランティスの植民地の一つが古代のエジプトであり、その当時

は緑にあふれた、植物や作物が豊富な地域だったので。そして、アトランティスが突然消失したのち、アトランティスのかつての偉大さやマジックな知識や記憶を残すための役割を果たしていたのが古代のエジプトでした。その時代にも、ダマヌールという街が存在し、秘教的知識の学校がありました。私たちは、2万年以上にわたって、地球上で人類の進化を実現するための構想を受け継ぎ進めているのです。これは、サイエンスフィクションでしょうか？それとも、事実なのでしょうか？



「グラールの秘密」 ※日本初開催セミナー

12/23(土) 24(日)

1日目 11:00-18:30 2日目 10:00-13:00 参加費 ¥30,000

ヨーロッパやケルトに数多く残る聖杯伝説。聖杯(グラール)を探し求める騎士達の物語は、「アーサー王と円卓の騎士」で有名です。日本語ではグラールを「聖杯」と訳しますが、これが杯であるかどうかは定かではないのです。真実は神話や伝説に隠されていると言いますが、グラールについても同様です。莫大なエネルギーを留めることができるグラール。ダマヌール創立者のフェニーチェたちは、ある目的のために、グラールを探す旅をしました。そして実際に見つけ出し、現在でもコンタクトを続けています。秘教的知識を引き継ぐダマヌールが解明しているグラールの片鱗について、グラールを探し出す旅に貢献したフェニーチェが語る本邦初公開のセミナーです。

24日(日)セミナー終了後、午後から、ナティヴィタの食事会を開催します。一緒にナティヴィタをお祝いしませんか？希望される方はセミナーと一緒に申し込みください。(食事代実費)



フェニーチェ・フェルチェ
(Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。スピリチュアル物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラトラベルのスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。

<お申込み・お問合せ>

●ダマヌール日本セミナー事務局
Mail:seminario@damanhur.jp



会場:オロヴェリィ セミナールーム

(三重県三重郡菰野町杉谷)
近鉄湯の山線「菰野駅」または「湯の山温泉駅」から
タクシーで15分/
お車の場合は新名神「菰野」から約14分